



町営住宅の入居者を募集します

入居希望者は、町役場2階のふるさと定住課にご相談ください。なお、申込み多数の場合は抽選となります。

■募集期間 3月11日(月)～22日(金) ※土日祝を除く

■申込資格

所得が基準の範囲にある方で現在住宅に困っている方(町民税等の滞納がないこと、連帯保証人が付けられること、暴力団員でないこと等が条件)

■申込み・問合せ ふるさと定住課住宅政策係

☎72-6955

【入居募集の町営住宅】

団地名 ※()内は建設年度	間取り	戸数	単身入居
前原団地 (H7)	3DK	2戸	不可
湯本団地 (H5)	3DK	2戸	不可
新黒田住宅 (H22)	3DK	2戸	不可

お知らせ

栃木県立博物館

○テーマ展 もみじとカエデ

普段目につかない花やカエデらしくない形の葉など、あまり知られていないカエデの姿を紹介します。

▼期間 3月16日(土)～6月16日(日)

○県博デー3月17日(日)

▼内容 博物館コンサート(宇都宮南高等学校吹奏楽部)、クイズ、キッズツアー、学芸員とつておき講座(下野国から栃木県へ―栃木県を形作った人々―)

那須まちづくり広場

▼問合せ 栃木県立博物館

☎028-634-1311

○学習会「暮らしの足を確保するには」

移動手段をいかに確保するか、今年度の検討の報告と今後の取り組みについて説明し、意見交換をします。

▼日時 3月21日(木)午前10時～正午

▼参加費 無料

▼申込み・問合せ 那須まちづくり広場(旧朝日小学校) ☎743434

○整体無料体験会

プロの整体師による20分の無料の整体体験会です。

▼日時 3月19日(火)、26日(火)午前10時～正午

▼申込み・問合せ ☎080-6651-5543(佐藤)

○一閑張り体験教室

▼日時 3月24日(日)、25日(月)午前10時30分～

▼参加費 うちわ700円(所要時間1時間程)、ザル1,000円(所要時間1時間30分程)

▼申込み・問合せ ☎090-4596-9865(宇治川)

○花遊び〜ツープイントコサージュをつくらう〜

▼日時 4月5日(金)午後1時～11時30分

～3時

▼参加費 2,000円

▼申込み・問合せ ☎090-8489-5999(近藤)

○4月「卵・乳・小麦不使用!」ナチュラルアイシングクッキー・ワークショップ

米粉の型抜きクッキーに天然素材の着色料を使ったアイシングを楽しみます。

▼日時 4月11日(木)午前10時半～午後2時(随時受付)

▼参加費 1,000円(材料費、資料代)

▼申込み・問合せ ☎090-4923-5444(多田)

○つきいちひだまり「地域&多世代交流サロンのつくり方」

赤ちゃんから高齢者までみんなにとって居心地のいい場づくりについて考えます。

▼日時 4月12日(金)午前10時～正午

▼参加費 300円(資料代)

▼申込み・問合せ ☎090-4923-5444(多田)

○こころと体をつくる、日々の暮らしのお話会

子育てサークル主催の薄井史子さんと渡邊智美さんによる食とヨガ、健やかに日々を暮らすヒントがたくさんつまったお話し会です。

▼日時 4月13日(土)午前10時～11時30分

▼相談料 500円

▼申込み ☎090-4923-5444(多田)

「奇跡の小学校の物語」 この学校はなくなない! 上映会のご案内

宇都宮市立城山西小学校。複式学級が続ぎ、あと数年で廃校と告げられました。地域の皆さん、保護者の方、学校の先生たちが行政と一体になって、「子どもが伸び伸びと育つ学校」を作り上げ、廃校の危機を脱した話のドキュメンタリー映画です。初日(8日)昼の部、安孫子巨監督と絵本作家やまなかももこさんのトークがあります。また、やまなかももこ原画展もフォーラムで同時開催します。

▼日時 3月8日(金)～21日(木)正午～、午後7時～

(1日2回上映 76分)

▼場所 フォーラム那須塩原

▼入場券

・前売り券1,000円

・当日券 一般1,800円、学生1,500円、シニア1,100円、高校生以下1,000円

▼問合せ 平和と憲法を守る! 栃木県北市民ネット 映画サークル十人十色(今岡)

☎090-8174-7257

和みのヨ一ガ体験教室 参加者募集

「ゆらす・なでる・手をあてる」を基本に心と体の緊張をほぐし、免疫力のアップとストレスの解消をしてみませんか。予約は必要ありません。小さなお子さまとの参加もできます。

■日程 3月8日(金)午後1時30分～3時30分、24日(日)午前10時～11時30分

■場所 文化センター和室 ■参加費 無料

■講師・問合せ 那須町地域おこし協力隊 星野瑞季 ☎090-9383-1715



事業主の方へ 家内労働委託状況届の提出は4月30日まで

家内労働者へ内職等を委託している事業主は、家内労働法で「委託者」になりますので、「委託状況届」の提出が必要です。届出用紙は、最寄りの労働基準監督署、または栃木労働局ホームページからダウンロードできます。

労働基準監督署に4月30日までに提出してください。詳しくは、栃木労働局ホームページをご確認になるか、栃木労働局労働基準部賃金室または最寄りの大田原労働基準監督署にお問い合わせください。

▼問合せ

○栃木労働局労働基準部賃金室

☎028-634-9109

○大田原労働基準監督署

☎0287-22-2279

りんどう工房 会員募集

ジャンルを問わず手づくり作品の制作に取り組んでいます。

▼活動日 毎週火曜日

午前9時～午後4時

▼場所 ゆうゆうセンター

▼対象者 年齢、性別問わずどなたでも入会できます。

▼年会費 2,000円

○一日体験会のお知らせ

▼日時 4月16日(火) 午前9時30分～正午

ゆったり気功の会 会員募集

ゆつたり無理なく体を動かして、体も心もリフレッシュしましょう。

▼活動日時 毎週月曜日 午後1時30分～3時

※祝日、1月、8月は休みです。

▼場所 サッポロ那須森のビル園2階イベントルーム

▼講師 昼間千恵子氏(日本気功協会)

▼入会金 1,000円

▼会費 月額2,000円

▼問合せ ゆつたり気功の会(加藤平日)

☎090-2975-1846

試験

第1回危険物取扱者試験

▼種類 甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種

▼試験日 6月2日(日)午前9時30分開始

▼場所 県立那須清峰高等学校

▼内容 集箱づくり、二閑張り参加費 800円(材料費・コピー付)

▼締切り 3月31日(日)

▼申込み・問合せ りんどう工房

☎090-3432-9208

(澤田)または090-8463-1788(国武)

(那須塩原市下永田6-4)

▼試験手数料

甲種 6,500円

乙種 4,500円

丙種 3,600円

▼申込方法

○書面申請

・申請期間 4月1日(月)～12日(金)午前8時30分～午後5時(土日を除く)

・申請場所 那須地区消防本部予防課、各消防署、各分署

○電子申請

・インターネットで受験申請ができます。詳しくは、(一財)消防試験研究センターのホームページ(<http://www.shoubo-shiken.or.jp>)をご確認ください。

▼問合せ 那須地区消防本部予防課

☎0287-28-5103

相談

高齢者の総合相談支援

町地域包括支援センターでは、高齢者を対象とした相談事業を行っています。

▼期日 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

▼時間 午前8時30分～午後5時

▼場所 那須町地域包括支援センター(ゆめプラザ・那須)

▼内容 高齢者の権利擁護・虐待・介護・福祉・健康などの相談

▼問合せ

○町地域包括支援センター

☎①1138

○保健福祉課

☎②6910・6917

障がい等についての総合相談窓口

心身の障がいによる困りごとについては、こちらへご相談ください。(町委託事業)

○指定相談支援事業所ノエル

(寺子乙1994-19)

☎③5315

○地域生活支援センターゆずり葉

(那須塩原市宮町2-14)

☎0287-63-7777

▼問合せ 保健福祉課障がい者福祉係

☎④6917

ご寄付・善意

ありがとうございます

湯本 草野 勇三 様

寄居 遠藤 和男 様

芦野そば打ち愛好会 様

芦野ひまわり会 様

峯岸熊野講保存会 様

コーヒーカーップ 様

大田原信用金庫 様

(関連記事22頁)

通学防犯パトロール隊 様

社会医療法人 博愛会 様

菅間記念病院 様

(2/15現在)



ありがとう さよなら 那須小

那須小学校は3月末で閉校し、145年の歴史に幕を閉じます。2月20日、閉校を記念した児童演劇発表と記念式典が行われました。

演劇発表では、「劇団うくりん座(那須塩原市)」の指導のもと、11月から練習を重ねてきた劇、「殺生石く風が教えてくれたお話し」を全校児童が出演し、劇をとおして感謝を表現しました。(写真上)

式典では、那須小同窓生による九尾太鼓がオープニングを飾り、内村校長が児童に向け「那須小で学んだことを次の世代に引き継いで欲しい。思い出



を胸に、次の一步を踏み出しましょう」と話しました。また、児童を代表し、6年生の田中陽向さんが「那須小の歴史を築いてくださった先輩方、地域の皆さん、私たちを支えてくださった皆さん、本当にありがとうございました。那須小で学んだ那須の自然のすばらしさ、仲間と協力することの楽しさ大切さを、進学先、進級先だけではなく大人になってもそれぞれの活躍の場で広めていきます」と、感謝を伝えました。

式典の最後は、校歌を児童・来場者全員で歌い、那須小の閉校を惜しみました。(写真下)



本が大好きな子どもたちのために



▶大田原信用金庫から児童図書のための寄付をいただきました(2/8町長室 写真右、駒場善一理事長)

鬼はそと！福はうち！



▶節分の豆まき。ひまわり組の年長児さんが元気いっぱい鬼役を演じてくれました(2/1 高久保育園)

イベント情報

3月～4月

一ツ椏の獅子舞

動きが活発で勇壮な舞です。

▼日時 3月17日(日)

午後6時～

▼場所 一ツ椏地内

▼問合せ 那須歴史探訪館

☎747007

普門院の花まつり

お釈迦様の誕生日を祝うお祭りです。花で飾った小さな仏像に甘茶をかけてお参りいただき、皆さまに甘茶を味わっていただきます。

▼日時 4月7日(日)午前9時30分～午後4時

▼場所・問合せ 普門院(黒田原)

☎720163

芦野 春の里山と史跡めぐり

▼日時 4月11日(木)午前9時～

▼内容 案内ボランティアと一緒に、桜咲く芦野の里を歩き、史跡を巡ります。(約3km)

▼参加料 1,000円(昼食代・傷害保険料)

▼締切り 3月31日(日)先着20名

▼申込み・問合せ 芦野の里案内ボランティア遊行会 ☎7400392(平山)または☎7400027(篠原)



伝えたい!伝えてほしい!まちのこと



2月9日、りぼーる・たなかで「第1回プレゼンフェスティバル | N那須〜コミュニケーションで笑顔の町へ〜」が開催され、小学生9組と中学生6組が参加しました。児童、生徒たちは、「商店街PR」や「高齢者に優しい町」「篠細工」「消防団」など町に関わることをテーマに、町の現状について研究したことや体験したこと、考えたこと、これから実行したいことを堂々とプレゼンテーションしました。

コメンテータを務めた松中町議会議長らからは「町には、まだ知らなかった魅力があることに気づいた」「町が抱えている少子高齢の問題に目を向け、解決策を考えていることに感心した」「夢がある話、未来が明るく思える話が聞けて嬉しい」と各組ごとに感想が述べられました。また、発表者がクイズや質問を会場に投げかける場面では、参加者が笑ったり、驚いたりする姿が見られました。

決意と感謝〜14歳の思い〜

1月29日、那須中央中学校で立志式が行われました。立志式を迎えるにあたって、家の手伝いやごみ拾い、元気なあいさつなど取り組んできたことと、その活動をとおして「思いやりのある人」「人の役に立つ人」など、どんな人になりたいかを2年生96人が、一人ひとり発表しました。

親子での手紙交換が行われると、子の思い、親の思いに、会場は笑顔と涙であふれました。



地域と学校の協働をすすめよう!

2月9日、りぼーる・たなかで「第8回和い輪い学習フォーラム&那須町PTA連絡協議会研修会」が開催されました。那須小学校全校生による「那須音頭」の披露で幕を開け、学びの森小学校6年生が地域と合同でお祭りを開催したことや地域の歴史を調べたことを発表。また、那須中学校1年生が地域の方を講師に招いてヨガやギターなどに取り組んだ成果を発表し、那須町ジュニア学芸員が町の歴史的建造物をコンピュータ内に再現する活動を発表しました。地域と学校が連携して取り組んださまざまな活動の成果に、参加者230名が熱心に耳を傾けました。



学んで! 食べて! 生き生き那須町



2月3日、文化センターで「さわやかネットワーク那須」主催の「第15回みんなの集い in 那須」が開かれました。

「学んで! 食べて! 生き生き那須町〜男女に目指そう健康生活〜」をテーマに食品表示と那須ブランドについて研究したことを発表。参加者らに表示を見る習慣を身に付け、情報を正確に読み取ることの重要性を伝えました。また、那須町経済四団体推進連絡協議会が認定している「那須ブランド」の「食」部門には36品目が登録されていることをあげ、町には魅力ある食があり、食を楽しんでほしいと話しました。

桃の節句に向けて笑顔の花も咲きました



2月6日、音羽町集会所で黒田原第一和老会の活動「つるし飾りづくり」が行われました。皆さんとても手先が器用で、おしゃべりに花を咲かせながら、2時間ほどで可愛らしいつるし飾りを完成させました。

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています。「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

夢・感動通信

町独自の教育課程編成「NA i SUタイム」がはじまります！

No.3



「人間関係プログラム」は「NA i SUタイム」の3つの内容のうち、人間関係づくりの基本的なスキルを学習することができるとのことです。「どの子にも居場所がある」「安心して自分らしさを発揮できる」「他者との関係をよりよく築くことができる」ような魅力ある学校づくりを実現するために、平成25年度からプログラムを実施しています。

小学校1年生から中学校3年生で実施するため、学年に応じた4つのエッセンスを掲載したテキストを各学校に配布しています。

プログラムの目標

- ・人間関係づくりのスキルを理解し、習得する。
- ・お互いに自分の意志を伝えるためのスキルを習得する。
- ・自分を取り巻く環境から受けるストレスに対して、自分の中で適切に対処・対応していくスキルを習得する。
- ・習得を目指す4つのスキル

① 出会いのスキル(出会い)
② 相手の話を上手に聞くスキル(聴き方)
③ 自分の意見や考えをはっきり伝えるスキル(自己表現)
④ 自分の気持ちをコントロールして対応するスキル(自分の気持ちへの対処・対応)

「人間関係プログラム」では、多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切にすることの育成を目指します。未来を担う子どもたちが生き生きと主体的に活動することができるよう取り組んでいきます。

次回は、「防災教育プログラム」についてお伝えいたします。

▼問合せ 学校教育課学校教育係
☎72-6922



▶黒田原小学校での様子
小学校高学年では日常生活の友達とのやりとりを例に拳甲、「3つの態度(モジモジさん・ガミガミさん・さわやかさん)」を通じて自己表現を学びます。相手も自分も大切にしながら、自分の気持ちをしっかりと伝える「さわやかさん」になるには、どんな言葉を使えばいいかを考えました。

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

ほっとひと息



珈琲焙煎士の大橋宏さん
おひさま堂には絵本の古本を販売する書籍部もあります。

「コーヒーの味が決まるのは、6割が生豆の質、3割が焙煎方法、淹れ方は残りの1割」と話すのは、6年前にオープンした「おひさま堂珈琲焙煎部」の大橋宏さん。26種類以上の厳選したコーヒー生豆を取り揃えて、好みに合わせてその場で焙煎し販売しています。

また、那須の自然をイメージしたオリジナルブレンドが那須ブランドに認定され、販売されています。「町にコーヒー文化がもたらされるように」という願いが着々と実を結んでいます。

悦子さんは読書アドバイザーとして県内で活躍しており、その縁で宏さんも昨年、町図書館と連携し、コーヒー講座を開催したそうです。講座はとも好評で4月にも開催予定とのこと。興味のある方は是非ご参加ください。

川崎市で生まれ育ち、電気通信の技術者として大手企業に長年勤務した後、妻の悦子さんと本町に移住。大好きなコーヒーの知識と焙煎技術を身に付け、移住と同時に店舗をオープンさせました。



自宅で美味しいコーヒーが楽しめるよう実演で淹れ方を教えてくれます。



店の入り口ではおひさま色のポストがお出迎え♪



豆の膨らみ具合とパチパチと爆ぜる音で焙煎具合を見極めます。



みんなの広場 表紙シリーズ「はぐくむ喜び」では、町を支える農業の魅力をご紹介します。



**ウド農家
常盤 隆さん
(時庭)**



栃木県は全国有数のウドの生産地。ウドやタラの芽などの春の山の菜の苦みには、冬から春へと、身体を目覚めさせる栄養が含まれているそうです。

常盤隆さん宅ではコメのほか、12月から3月にかけて山ウドを生産しています。光を遮ったハウスの中でもみ殻をかぶせて育てたウドは真つ白。JAなすのに「那須の春香うど」として出荷しているほか、道の駅那須高原友愛の森直売所でも販売しています。この時期、常盤さんのウドを楽しみにしている地元の人から「次はいっ直売所に並びますか？」と直接電話が来ることもあるそうです。

シャキシャキとした歯ごたえとふんわり漂うウドの香りの中に、春の訪れを感じることができます。

短歌

浪々と歌会始めの進みたり
皇后陛下今しばし生きなんと
平成の去りゆく年に別れ告げ
新たな年に希望を抱く

塩島 恵子
有坂 進

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした。

俳句

那須文芸

冴返る夜道を走る赤色灯
冴えかえる別れの友の金ボタン
寒戻りうたかた程の愚痴こぼす
里山に沈む太陽冴えかえる
美智子様皇居の庭につくし摘む
赤青黄の帽子連ねて土筆摘む
集落の土手一面のつくしんぼ
幼き日の手に一杯のつくしんぼ
九九復習ふ大きな声や土筆飯
スマートに遊ぶ雀や水温む
踏まれてもめげず挫けず犬ふぐり
控えめに大地に添ひし犬ふぐり
遠き目で見守る子等や水温む
空の青寄せて集めて犬ふぐり
水温む畑の準備に農事メモ
青空へ小さき主張犬ふぐり
山路入りクレソン青し水温む
水温み指絆創膏ひとやすみ
水ぬるむ空の青さや飛ぶカラス

井上 均
高久 巻江
杉本 美風
高畑 和子
中島 君江
丹野 セツ
池田 裕子
井上 博子
中込とし郎
深沢 為寿
松本 和子
深沢 千郷
渋井 英子
須藤サヨ子
杉浦 公子
五月女加代子
渡辺 愛子
益子美登里
伊藤 栄子

**広報「那須」が
パソコン・スマートフォンで読めます**

県内の広報紙などをまとめた電子書籍ポータルサイト「トチギーブックス」に広報「那須」が掲載されています。電子書籍なので、本をめくる感覚で閲覧することができます。(専用アプリのダウンロードは不要です) ぜひご活用ください。

URL : <http://www.tochigi-ebooks.jp>



那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

- 縮切り 3月15日(金)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901



行政相談

▼日時 3月15日(金)、4月5日(金)
午前9時～正午

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 行政上の困りごと
▼対応者 平山英夫行政相談委員
▼問合せ (自宅) ☎ 5234

心配ごと相談

▼日時 3月18日(月)午前10時～午後3時

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 身の回りの心配ごと
▼対応者 民生委員3名
▼問合せ 那須町社会福祉協議会 ☎ 5133

交通事故巡回相談

▼日時 3月22日(金)午前10時～11時20分、午後1時～2時20分

▼会場 那須塩原市役所
▼内容 交通事故など
▼対応者 交通事故相談員1名
▼予約方法 3日前までに電話で予約し、予約がない場合、巡回相談は実施しません。
▼申込み・問合せ 県民プラザ ☎ 028-623-2188

不動産相談

▼日時 3月22日(金)、4月4日(木)
午後1時30分～3時30分

▼会場 不動産会館東北支部
▼内容 不動産取引など

▼対応者 相談員 2名
▼問合せ 宅建協会東北支部(那須塩原市) ☎ 6677

人権相談

▼日時 3月25日(月)午前9時30分～正午

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 人権に関する相談(職場でのパワハラ、学校でのいじめ、言葉の暴力など)
▼対応者 人権擁護委員 2名
▼問合せ 保健福祉課福祉係 ☎ 76917

広域無料法律相談

▼日時 4月11日(木)午後1時30分～4時30分

▼会場 トコトコ大田原3階 市民交流センター(大田原市中央1-3-15)
▼内容 法律上の困りごと
▼定員 18名(定員になり次第締切り)
▼予約方法 4月4日(木)から10日(水)までの期間に電話で予約
▼申込み・問合せ 大田原市総務課 ☎ 0287-23-1111

消費の豆知識

天皇陛下の退位に便乗した商法にご注意!!

事例

見知らぬ事業者から「平成から年号が変わる。天皇陛下のアルバムを買わないかと電話があり、皇室に興味があったので、少し話を聞いてしまった。本来8万円だが、3万8千円で買えると言われた。最終的に断つたのに一方的に自宅にアルバムが配送され、夫が受け取ってしまった。(70歳代女性)

ひんがし助言

天皇陛下の退位に便乗して、アルバム、掛け軸等の購入を電話で持ち掛けられたとの相談が寄せられています。中には長時間に渡って勧誘された、断っているのに執拗に勧誘されたという強引なケースもあり、注意が必要です。話を聞いてしまうと断りにくくなってしまう。購入する意思がない場合には、早いうちにはっきりと断りましょう。

注文や承諾していない商品が届いた場合は、代金を支払わず受け取り拒否しましょう。受け取り拒否をしても宅配業者に迷惑がかかることはありません。「誰が注文したか分からない荷物は受け取らない」というルールを家族で作っておくのも一つの方法です。

困ったときは一人で悩まず相談しましょう

▼問合せ
○那須町消費生活センター ☎ 76937
○栃木県消費生活センター ☎ 028-625-2227

悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、「那須町消費生活センター」へ!
■開所日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
■時間 午前9時～正午、午後1時～4時
■場所 那須町役場内1階東側
■電話 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号 188番へ
土日など役場が休みの時にも、相談可能な窓口へおつなぎします。(年末年始を除く)

平成31年3月・4月のカレンダー

3月10日～4月9日

3月	
10	(日) ・休日当番医診療 金澤医院 (☎62-0029)
11	(月) ・休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
12	(火) ・休館 (ゆめプラザ・那須)
13	(水) ・休館 (りぼーる)
14	(木)
15	(金) ・行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
16	(土)
17	(日) ・一ツ縦の獅子舞 (一ツ縦地内 午後6時～) ・毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～ 那須町教育委員会 ・休日当番医診療 須田医院 (☎68-0006)
18	(月) ・心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時) ・休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
19	(火) ・休館 (ゆめプラザ・那須)
20	(水) ・休館 (りぼーる)
21	(木) ・休日当番医診療 ふじおか内科小児科 (☎64-3366) ・休館 (ゆめプラザ・那須)
22	(金) ・交通事故巡回相談 (那須塩原市役所 午前10時～、午後1時～) ・不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
23	(土) ・豊原駅リニューアルオープンセレモニー (午前10時～)
24	(日) ・休日当番医診療 中川医院 (☎62-0040)
25	(月) ・人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) ・休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)

26	(火) ・休館 (ゆめプラザ・那須)
27	(水) ・休館 (りぼーる)
28	(木)
29	(金)
30	(土)
31	(日) ・休日当番医診療 田崎医院 (☎72-0111)
4月	
1	(月) ・休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
2	(火) ・休館 (探訪館、ゆめプラザ・那須)
3	(水) ・休館 (りぼーる)
4	(木) ・不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
5	(金) ・行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午) ・不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
6	(土)
7	(日) ・普門院の花まつり (黒田原 午前9時30分～午後4時) ・休日当番医診療 那須脳神経外科病院 (☎62-5500)
8	(月) ・休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
9	(火) ・休館 (ゆめプラザ・那須)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館 (☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、文セン：那須町文化センター (☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム (☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町子ども未来課 (☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか (☎73-5347) です。

※検診等は保健センターだよりをご覧ください。

※内容等は変更になる場合もあります。

3月の納税

・入湯税 (毎月15日まで)

納め忘れの町税はありませんか？ 今一度ご確認ください。

- 納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
 - クレジットカード納付や、ヤフー公式アプリでの納付もできます。
- (クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで ☎72-6904)
※毎週金曜日は、午後7時15分まで税務課窓口で町税の納付ができます。

生涯学習施設 臨時休館のお知らせ

4月29日(月)次の施設を臨時休館とします。

■休館 文化センター、スポーツセンター、スイミングドーム那須、閉校の学校体育館 (30日は開館)
※那須歴史探訪館は4月30日に臨時休館 (29日は開館)

4月27日から5月6日までの連休における各施設の休館休業は4月号でお知らせします。

広報那須4月号 4月4日(木)発行

「殺生石」物語考

物語の概略 ⑭

関白忠実公より安倍泰親の話
を聞いた鳥羽天皇は、玉藻前を
寵愛するあまりその話を信じよ
うとはしない。

しかし、御身の危急を感じた
泰親は、一刻も早く、玉藻前を
追放するよう幾度も進言する。
これに対して玉藻前は、身の潔
白を泰親との対決で晴らしたい
と天皇に訴え、その運びとなっ
た。

当日、内裏の御簾を垂れた上
の間には、天皇がお座りになり、
横の間には大勢の公卿が官位の
軽重に従って列座し、殿上人ら
も位階に従って並び居た。又御
階の下には、北面の武士を始め
他の武士らが群居して控えた。
自分の低い泰親は、武家口から
蔵人に案内されて一間隔てた末
座に平伏する。

やがて、頭上に宝冠を戴き、
胸には瓔珞を輝かせながら、羅
綾錦繡の五つ襲に身を包んだ玉
藻前が、大勢の女官や女婦にか
しずかれて静々と現れる。その
有り様は、雲間に出た月のごと

くであり、芙蓉のまなじりと緋
桃の唇は、ほころびかける牡丹
にも似て、楊貴妃や西施、通衣
姫や小野小町にも勝る美しさに
あつた。

身からは、蘭じやの香りが辺
りを払い、居並ぶ人々ばかりで
なく、泰親も又、玉藻前のその
威に自然と心を屈し、思わず平
伏するほどであった。

玉藻前は座に着くと、麗しい
声ながら厳しく、泰親を詰問し
た。自分が何故、天皇の御悩
みの元凶なのか、又、天皇にま
わりついていいる陰獣とは自分
のことかと。

泰親は、自分が言うのではな
い、父祖伝来の易占の奥義が、
そう言っているのだと答え、天
皇のお側近くにいる化生の魔
物こそが、御悩みの原因である
と、断固とした口調で、易法の
論理を主張した。

筆者 前那須歴史探訪館 館長

齊藤 宏壽 先生 (湯本在住)

今月のひとこと

五つ六つパックに入りし露の臺
店舗の隅に春の香立ちぬ

かつこう

「これは、○月○日午前○時頃
○○でのスナップです。お心あた
りのあなたは、今すぐ、役場広報
担当までおこしください。この写
真と粗品を進呈いたします」町
民の豊かな表情を収めた写真を
掲載する「スナップ登場」は、本紙
の人気連載コーナーのひとつで、
昭和56年から平成10年まで続い
た。何気ない日常の瞬間を捉えた

写真の中に、懐かしいあの頃が映
っている▼個人の氏名と住所、電
話番号などの情報を集める時の
ルールが定められた改正個人情報
報保護法が施行され2年が経過
する。自治会や育成会など全ての
組織に適用されているので、地域
住民も他人事ではない。新年度に
向けて名簿を作成するときは「何
のために集めるのか」「それ以外の
目的に無断で使わないこと」「紛
失や漏えいがないよう安全に管
理すること」を改めて明確にし、

伝えることが重要だ。ルールを守
ってトラブルなく組織を運営し
てほしい▼「桃始笑」季節 卒園式
や卒業式、各地の春の行事を取
材すると、たくさんの町民の笑顔に出
会うことができる。時代の流れと
人々の意識が変わり、今はプ
ライバシーの保護や肖像権の侵害には
細心の注意が必要だ。「スナップ登
場」のような写真の掲載方法は難
しい時代となったが、ルールを守
つて新たな時代も、町民の笑顔あふ
れる広報紙を届けていきたい。

こんにちは
赤ちゃん



本田 川原町
れいじ 怜志くん



平成29年
6月20日生

父 耕一さん 母 和さん

怜志くんは…

小柄だけど立派に
やんちゃしてます!

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。
詳しくは総務課広報広聴係 (☎72-6901) まで。

町の世帯と人口

(2月1日現在・住民基本台帳)

()の数字は前月比

・世帯数 10,285世帯 (+9)

・人口 25,273人 (-15)

男12,537人(-16) 女12,736人(+1)

あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。